

いまどきの

かとうくん

第19話 出世には興味ありません





もお、じれったいなあ。
先輩は人が良すぎるんですよ。



ボクもここの社員なんだから、
プロジェクトは成功してほしいよ。

そのプロジェクトが
成功したら、
また白鳥さんの評価が
上がったちゃいますよ。



なんだ加藤、
珍しくやる気を
見せているな。
お昼にウナギでも
食ったのか？



課長お、
うちの課でも
ビッグプロジェクトを
立ち上げて、社内を
アツと言わせましょうよ。



あんな加藤
一見地味でも、
俺たちがやっている仕事は、
この会社全体にとって、
とても大切なことなんだ。

それは、そうなんだけど。



宇井木先輩にも、
海外事業部のような
大きな仕事で活躍して
もらいたいんすよ。



課長のおっしやる通りです。ボクは、自分に与えられた仕事を精一杯やるだけです。大きな仕事なんて望んでもいません。



おい、宇井木。お前だっけよくわかってるだろう。組織というのには、一人が目立つのではなくて、それぞれがそれぞれの部署で、みんなが力を発揮するんだよな。みんなが大切なんだよな。

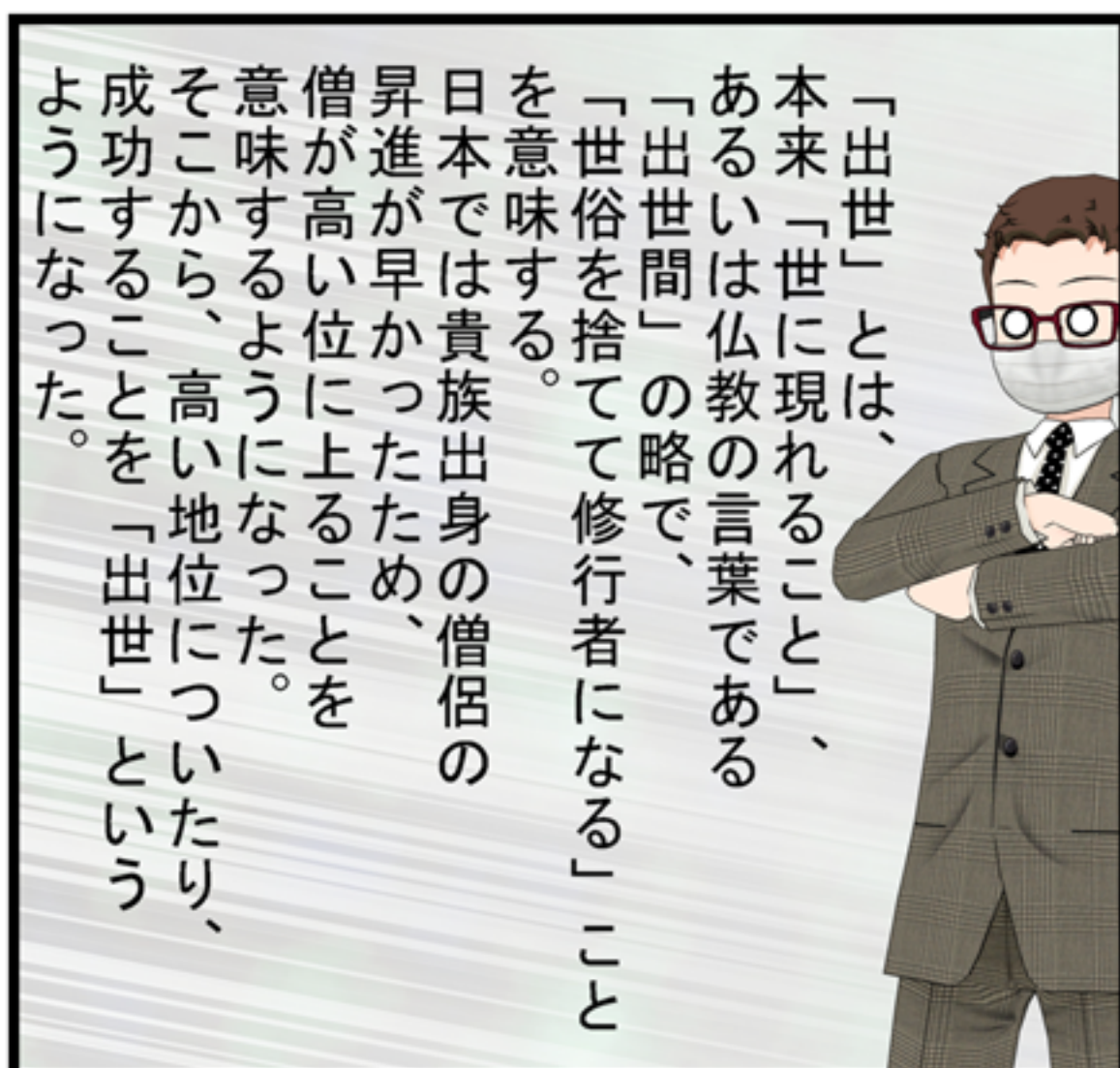


宇井木先輩もまだ若いんだから、出世できるよう、もっと目立った方がいいんじゃないっすか。



まあ確かに俺だって、加藤くらいの年齢の頃には、大きな仕事をやり遂げたい、同期のやつより出世したい、とギラギラしていたものだがな。

へえ～、そうっすか。



「出世」とは、本来「世に現れること」、あるいは仏教の言葉である「出世間」の略で、「世俗を捨てて修行者になる」ことを意味する。日本では貴族出身の僧侶の昇進が早かったため、僧が高い位に上ることを意味するようになった。そこから、高い地位についていたり、成功することになった。



課長、それに加藤君。お二人から気になるワードが連呼されたので、解説せずにはおられません！

